

QSK 一人は皆のために 皆は一人のために

福岡県脊髄損傷者連合会
2014年12月10日

わだち

No.187

福脊連ホームページアドレス www.normanet.ne.jp/~ww101926/

！医療の限界（原題）！（不可解さ・その3）

『白人警官が丸腰の黒人青年を射殺する事件が起きた米中西部ミズーリ州ファーガソンでは、二四日の警官の不起訴決定に反発した黒人住民らによる抗議行動は連日のように続き、「米SNNによると、全米の一七〇カ所以上の都市で抗議デモが拡がり、ファーガソンでは約四〇人が逮捕された。」「二九日公民権運動団体「全米黒人地位向上協会（NAACP）」はファーガソンから州都ジェファーソンシティーまで一九〇キロ余りの行進を開始した。ファーガソンの警察署前でも二九日夜、数百人が集まって抗議デモを実施。警官隊や州兵に向かって両手を挙げながら「撃たないで」と叫んだり、「正義なくして平和なし」と訴えたりした。店舗の破壊や放火はなく、「略奪はやめよう」と書いた段ボール紙を高く掲げながら行進する参加者もいた。』（各報道の概略）

人種差別と医療問題と「関係」ないのでは？・今回の「事件」に類似する事件と抗議行動は過去にもある。

一九六〇年代の「公民権（市民権）運動」を思いだす。抗議の「背景」にあるものは何なのかである。つまり、差別の「実態」は

根深く、きつかけがあれば「差別に対する怒り」に点火される（行動）。『二〇一四年にカリフォルニア大学バークレイ校経済学部エマヌエル教授とロンドン経済大学のカブリエル・ザツマン教授が行った調査によると、アメリカでは資産二〇〇〇万ドル（二〇億

《わだち目次》

！医療の限界！（不可解さ）

（その3） 1 P

☆書籍紹介☆ 3 P

公益社団法人 全国脊髄損傷者連合会第一三回総会神奈川県大会報告 6/1~3 4 P

～みんなで集おう心ふれあう人権広場～ ハートフルフェスタ福岡2014に参加して 8 P

道の駅紀行 10 P

ディシプリン（用語説明） 12 P

親睦会（お花見）に行つて思ったこと 13 P

～電動車いす裁判～ “証人尋問、そして結審へ” 14 P

「第3次障害者基本計画」に関する障害者政策委員会（第8回）議事次代「参考資料2」より 16 P

今月の時事 20 P

円)』以上の上位〇、一パーセントが、国全体の富の二〇パーセントを所有しているという。全体の八割を占める中流

以下の国民はわずか一七パーセント。七秒に一軒の家が差し押さえられ、労働人口の三人に一人が職に就けず、六人に一人が貧困ライン以下の生活をするなか、年間一五〇万人の国民が自己破産者となつてゆく。自己破産理由のトップは「医療費」だ。(資料1) 『アメリカには日本のような「国民皆保険制度」がなく、市場原理が支配するため薬や医療費も値上がりし、一度の病気で多額の借金を抱えたりして、破産するケースが珍しくない。国民の三人に一人は医療費の請求が払えないでいるという。民間保険は高いため、多くの人は安いが適用範囲が限定された「定額保険」を買うか、約五〇〇〇万人い

る無保険者の一人となり、病気が重症化してからER(救急治療室)にかけこむ羽目になる。(資料2)

医療保険の問題だけではなく、失業と貧困は「教育受ける機会」も剥奪されている。奨学金を受けて大学に行くが、合わせて「学資ローン・クレジットカード」使わざるをえず生活を圧迫する。『生活圧迫で進学を断念する若者たちに非常に魅力的なのが、「入隊すると大学費用を負担する」という軍の勧誘文句だという。』ここに「正義の戦争」?・・・を担う構造が視える。もう一つ、難民移住者の多くが「市民権」を持たない。市民権がないと真つ当な仕事にも就けない現況で「入隊すると市民権」が取得できるという構造だ。『二〇〇三年時点でアメリカ市民でない現役兵士の数は三万七四〇一人』『国防

省の「新兵リクルート戦略」に年間二六億ドルをつぎ込み、うたい文句はもちろん「全ての子供たちに平等な学問の機会を」ですが。現実問題、マーケティング的に考えて、もっとも効率のいい対象に狙いを定める・・・対象とは、最も入隊率の高い貧困地域の高校生たちのことだ。(資料1)

『どうして、アメリカでは医療や教育・雇用問題等が問われないのか。大学生間での経済・政治・文化の話などしない。ヨーロッパからの留学生たちが、彼らの流の解釈を話してくれた。一言で言えばそれは「アメリカは被文明国で、文化的に遅れているから」・「僕はシエークスピアを読んで人間の本性について考えた。でも、ビジネススクールのアメリカ人学生のうち、何人がシエークスピアを読んでいると思う?」・「ヨ

ロッパではどんな問題についても、社会主義、キリスト教、民主主義等々、様々な思想を背景に議論が交わされる。

それに多様な文化や言葉や宗教が常に緊張関係を生み出している。だからそういうことを考えざるを得ない。でも、アメリカでは自由主義以外は一切悪、の一言で片付けているから、考える必要はないのだ。『ヨーロッパ人に比べると、アメリカ人は旅行していない。だからアメリカ以外のことは知らなくて、視野が狭い』・「アメリカ人は身の回りに歴史がないから、たった二〇〇年の歴史感覚しか持っていない」・「ヨーロッパにも宗教はあるけれど、スピリチュアルなこととサイエンスは別個に扱われている。でもアメリカのキリスト教は疑問を持たないことが信仰だと思っている。』・「アメリカの学校は生

徒にディシプリン(注1)を教えないし要求もしない。だからディシプリンが必要な分野に弱い」「人間の価値と、その人の経済的価値は違つ。でもアメリカではそれが一つになっている」こんな言葉が、ヨーロッパ人学生によるアメリカ人に対する見方だった。読者の皆さんはどう思われま

機会をも奪いつつある。更に経済力一辺倒の価値観は、個人の目を財布に釘付けにして精神的な成長の機会を奪い、個人が精神的に解放されて「自由」に到達することを困難にしている(資料3)

ディシプリン

(注1) フランスの哲学者ミシェル・フーコーが、18世紀に西欧において成立した権力のテクノロジーの本質的要素を指し示すために用いた語。「規律」「規律・訓練」などと翻訳される。『監獄の誕生』Survveiller et Punir (1975) 日本大百科全書(ニッポニカ)12pに説明以上、アメリカの歴史とアメリカが日本に求めてきた事について、「アメリカを紐解く著書」を読み返してみた。紹介記述は一部で伝わらない部分あるでしょうから、是非、一読を勧めたい。すでに、アメリカの市場経済資本は日

本に深く静かに潜行して、その基礎を確保している。(特に金融・医療・介護・各種保険・教育・その他)その「事実」を知らなかったでは、すまされない時がくると思う。後の「祭(政策)り」にするか、しないかが、ひとり一人に問われていることなのです。

紹介書籍(抜粋資料)

- *アメリカの経済支配者たち 広瀬隆著・集英社新書一九九九年二月六日・第一刷発行
- *文明の衝突と二二世紀の日本・サミュエル・ハンチントン著・集英社新書・二〇〇一年一月三日・第一刷発行
- *新「帝国」アメリカを解剖する・佐伯啓思著・株式会社筑摩書房・二〇〇三年五月一日・『第一刷発行
- *格差社会アメリカの真実・小林由美著・日経BP社・二〇〇六年九月二五日・第一刷発行(資料抜粋3)

*ルポー貧困大国アメリカ・堤未果著・岩波新書・二〇〇八年一月二二日・第一刷発行(資料抜粋1)

*沈みいく大国アメリカ・堤未果著・岩波新書・二〇一四年一月一九日・第一刷発行(資料抜粋2) (「パーセントの超・富裕層」たち新たなゲーム(医療問題中心) いずれも、アメリカを「ひも解く」著書であり、日本との関係も深く読み取れる本です。敗戦後の日米間の「政治・経済・基地・原発」など深く、戦略的(政策)に促進されてきたことを歴史的に読み解く作業は、これからの日本の立場と方向性を模索する上で欠かせないと思う。一つに、先の沖縄県知事選で、沖縄県民は「結論」出しました。今度、

答えを出すのは、私たちのだ(本土)と・沖縄県民の叫びが、聞こえた・・・(しん)

親睦会（お花見）に 行って思ったこと

筑後支部 城村 尋恵

筑後支部では、2014年10月19日(日)に、キリンビール福岡工場キリン花園(福岡県朝倉市馬田3601番地)に於いて親睦会・コスモスのお花見を開催しました。



キリン花園の面積は、70、000mで約1、000万本

のコスモスの花が咲き誇っていました。コスモスの開花は5分〜7分咲きで、会員6名・会員外7名の参加者が、ここに集いました。親睦、交流を深めると共に、充実した親睦会を開催することができ、良き思い出がまた一つ増えたことに喜びを感じました。が、花とは旬のもので花見客が大変多く「花見」というよりも「人見」と言っても過言ではなく、花見とは一局集中なので駐車場の数に対して車の量が多過ぎる状況でした。

また、車いす対応トイレも園内のレストランの中に1ヶ所有るだけで、トイレに行きたくても行列ができ、健常者の方達が車いす対応トイレに次から次に入っていく状況で、トイレもままならず、大変困りました。花見客には私たち以外にも車いす使用者が大変多く見られ、コスモスの花の

開花時期に於いては、屋外用等の車いす対応トイレの設置が必要不可欠であると切実に感じました。昼食後、園内のコスモス散策の最中に吉井町在住の高齢のご夫婦から「車いすに皆さん乗られておられますが、私達も外出するときだけでもよいから車いすを使用したいのですが、どこで借りれば良いのですか?」と私たちにお声を掛けてこられました。「各市町村の社会福祉協議会から車いすを借りる事が出来ますよ!」と堤副支部長が返答するとビックリ!した様子で大きくうなずいておられました。「福祉」の普及が人々の間にまだまだ浸透されていないという現実をまた改めて知りました。我々、車いす使用者は、単に、花見がしたい!有名な景色が見たい!等の「想い」だけで行動をすると、大変な目に遭う!(特

にトイレの問題)ということをこのコスモスの花見によって痛感させられました。今回の場合、花見がしたい!と言う前にまず事前に下調べ(設備等の調査、点検)を行わなければならない!という大変さは伴いますが、この事が我々に課せられた厳しい、容赦無い作業のヒトコマなのだと、つくづく思わされたコスモスのお花見でした。

例え、一流企業が運営をしている観光施設であっても、車いす対応に関しては、まだまだ行き届いていない箇所が多々ある事を痛切に感じたと共に、車いす使用者が年々増え続けている今日、このニーズに企業も答えるべき対策をこれからは、迅速にとるべきではないかと思うと同時に、私たちに課せられた今後の運動、活動でもあると痛感させられた花見でした。

「証人尋問、そして結審へ」

「電動車いす裁判」のその後について、報告いたします。

この裁判は、心臓に障害をもつ小林さんが、市に電動車いすの支給申請を行い、却下され提訴に踏み切られたものです。市は、更正相談所の判断に従ったものという説明のみで、その根拠は明らかにされませんでした。

注目したのは、更正相談所が、どのような判断基準に基づき却下したのか、その真相です。

9月2日、福岡地方裁判所で証人尋問が行われました。証人として、被告側から更正相談所課長、市担当者、原告の小林さん3名。最初の尋問は、更正相談所課長でした。

課長は、原告の面談などから「一定の歩行が可能である

(200メートル・5分程度の歩行)」「一人で外出することなく家族の介護がある」「就学、就労の予定もない」「そのことから、日常生活に著しい制限はないので必要性は低いと、判断したと繰り返し主張されていました。

さらに、「公費による支給制度だから、日常生活が極めて困難になることが基本となる」とも力説されました。

原告側の弁護士からは、買い物が必要な日常生活の一つであることを確認した後、具体的な買い物先の調査について質問されました。市が更正相談所に送った書類に自宅から主要な買い物先「トリア

ル」というスーパーに行くまでの地図があります。そこまでの距離は、自宅から約320メートル。そのことを確認すると「覚えておりません」。

さらに、「200メートル・5分程度の歩行で、いったい何ができるのか、あるいはその程度の移動でどういう施設があるかについて、判定に際して確認しましたか」との質問にも、「覚えておりません」という回答でした。

さらに、一定の歩行が可能としている根拠の200メートル・5分の歩行について「どのくらい歩けるのか、どのくらいのスピードで歩けるのか、どのくらい休憩が必要なのか」ということは、一定の歩行が可能かどうかの判断に、とても重要なのではないですか」という質問には、「そこはちょっと分かりません」と回答。また、一人で行くことはな

いという意味について「その場所までは親と一緒に行くけれども、その先では自由行動するかどうかについては？」と質問すると「心機能が心配なので、一人では行くことはない」と受け止めた」と回答。さらに、「外出先での行動について、きちんと聞き取りをされましたか」と質問すると「そこまでは、はっきり覚えておりません」。

「わかりません」「覚えていません」という回答が多く、更正相談所の基本的な調査不足による、判断基準のあいまいさが浮き彫りにされました。

次は、市担当者に対する尋問でした。少し聞き取り難かったのですが、「支給が認められたらいいと思っていた。

しかし、県の判定を覆すだけの材料もなかった」という主張が繰り返されました。

最後は、原告小林さんの尋

問です。

電動車いすを申請しようと思った動機は、写真を本格的に学んでいるうちに色んなところに、もっと行きたいと思ったからと話されていました。

「両親の手を借りずに、一人でやってみたいことは？」という質問には、「近所のスーパーなどに買い物に行ったり、ウィンドウショッピングとか、自分ひとりで行きたいのはイクアです」。さらに、「写真を撮影したり、周辺を散策したりするときは、一人で行動したい」。

こんな当たり前のことをあきらめざるを得ない、理不尽さを改めて感じました。

「最後に裁判官、市、更正相談所へ言いたいことは？」と質問すると「先天性の心臓病のことをもっとよく理解して欲しい。私が、今までどんなふうに生活してきたのか、

今後、現状維持のままではどのように生活していかざるを得ないのかを想像してください。そうすれば、私にとって電動車いすがどんなに必要なものかが、分かっていただけだと思います」と訴えられました。

本人尋問では、小林さんが写真を撮ったりするなど、自分の可能性を広げ、自立しようとする、熱い思いが伝わってきました。

全体を通して、更正相談所の調査不足が明らかにされましたが、電動車いすの必要性を判断する視点の違いも感じました。

200メートル・5分という歩行を、能力障害という「医学モデル」の視点だけで形式的にとらえるのではなく、自宅まわりの買い物先の状況など、本人の生活環境との関わりの中で障害をとらえる「社

会モデル」の視点が必要です。

さらに、家族介護を前提とした生活ではなく、本人の意思で気兼ねなく、社会参加できる自立生活をいかに支援していくかが求められます。

その為には、本人のニーズをきちんと聞き取り、最も理解している主治医や現場の意見が、判定に反映される仕組みづくりが必要だと思います。

11月17日には、代理人の星野弁護士から、訴訟のまとめとなる意見陳述が行われました。以下、意見陳述の一部を紹介します。

「自分の可能性を広げる努力を続けている奈緒さんが、外の世界へと出て行くことの重要さを理解してください。

奈緒さんの人生をこれ以上狭めることなく、その社会参加を促すためにも、早急に本件処分は、取り消さなければ

なりません」。

また、最後に「広範な行政裁量」という名の下で、裁判所が許してしまつては、障害のある人の自立と社会参加の促進は、とうてい実現不可能となるでしょう。補装具費の支給に関する、行政機関のあり方を問う意味でも、本件裁判所が毅然と処分取消判決を下すことを確信し、私の意見陳述を終わります」と締めくくられました。長い裁判でしたが、いよいよ年が明けて2月9日、10時から福岡地裁で判決が言い渡されます。

この裁判がきっかけとなり、更正相談所の判断が見直され、障害者の自立と社会参加がさらに前進することを願います。そして、奈緒さんが電動車いすに乗って、気兼ねなく買い物を楽しむ普通の日々が一日でも早く訪れますように。

(筑後支部 東聖)

《 今月の時事 》

アベノミックス(金融経済(借金)～何が視えていますか? 『国際格付け機関ムーディーズが日本国債を「Aa3」から「A1」に一段階格下げした。アベノミックスが揺れて日本景気の不確実性が高まり、財政難も加重する可能性があるという懸念からだ。ムーディーズが日本国債を格下げしたのは2011年8月以来3年4カ月ぶり。今回の措置でムーディーズ基準の日本国債の格付けは韓国(Aa3)より低くなった。ムーディーズは1日に発表した報告書で、最近の安倍政権の消費税増税延期などに言及し、「日本政府が財政赤字縮小目標を達成し、景気浮揚のための措置が効果を出せるかなどについて不確実性が高まった」と格下げの理由を説明した。これは、安倍首相が景気不振と世論の反発のため、来年10月に予定していた消費税2次増税(税率8%→10%)時期を2017年4月に1年6カ月先送りしたことの影響だ。国家財政健全化計画に支障が予想されるという市場の懸念が強まったからだ。』(2014年12月2日・中央日報日本語版)どのように捉え返すのか? 今後、格下げが進めば国債は暴落することもあり得る。

株高は実体経済(結果)ではありません。「商品を創り、それらを消費する」という、「需要と供給」のバランスでお金が回る。商品の製造における現場と販売する過程で「労働対価が生活支える仕組み」が前提であるが、食えない。先が視えない。仕事はフリータか派遣。結婚できない。物価は上がる。給与が下がる。年金は下がる。保険料は上がる。格差拡大の生活実態。衆議院選挙です。さて、さて選択は、貴方次第ですが、どちらに賭ける? 株高は、ゲームではないことは確かなことです。先々を見つめて、「政治(政策)の在り方」を思考し、選択し投票しようと思う。これは、国民として「権利行使」である。寒波にめけずに投票に行くぞー(しん)

会員・賛助会員の皆様にお知らせです。『わだち』の原稿を募集しています。意見・提言・雑感など何でも可能。原稿を書いてくださる方は、事務所にメール添付・郵送・FAX等で送ってください。どうぞ、よろしくお願ひします。

- 編集 福岡県脊髄損傷者連合会 会長 藤田 幸廣
〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1-7
福岡県総合福祉センター(クローバープラザ)内6階
TEL&FAX: 092-592-4528
E-Mail: fukusekiren-kasuga@cello.ocn.ne.jp
- 発行 九州障害者定期刊行物協会 頒価100円(会費に含まれる) 〒812-0054 福岡市東区馬出2-2-18

編集後記
早いもので、今年も残り僅かとなりました。風邪などに気をつけて、良い年をお迎えください。(坂本)



この広報誌は、共同募金の配分金を受けて発行しています。